

施設・在宅における食事姿勢の基礎研修

背中を丸めながら食べている方は、なぜ誤嚥窒息しやすいのか？

家具椅子／車椅子／ベッド上の食事姿勢調整

日常生活を送るのに不自由を感じない方は、通常、生活場面の様々な行為に合わせて相應しい姿勢を無意識のうちにとっています。しかし、何らかの障がいを抱え車椅子を使っている方々の中には、自力で姿勢を変換できないケースも多々見受けられます。

最近では車椅子シーティングの技術も周知されつつあり、車椅子上での姿勢も改善されてきています。一方、「安楽に車椅子に座っている姿勢」が「食べやすい姿勢」であるとは限りません。そして、利用者によっては、リクライニング車椅子やベッド上で食事介助を受けている方もいます。残念ながら、リクライニング車椅子やベッド上で食事の姿勢は、食事においては理想的とはいえません。

どのようにすれば、身体を起こせない方でも食べやすい姿勢となるのかについて、介護・医療従事者は知る必要があります。本研修では、一般的な車椅子シーティングにとどまらず、『障害状態に応じ、経口摂取しやすい姿勢』をテーマに掲げ、具体的な手法を学んで参ります。

- 支援につなげるための摂食嚥下機能への理解
- 「食事の基本姿勢」の意味・意義
- 全身姿勢が摂食嚥下機能へ与える影響
- 座位／ファーラー位／臥位での食事摂取姿勢のポイント

講師：大淵哲也（おおぶち・てつや） 介護事業会社本部付／理学療法士／介護支援専門員 岡山県庁職員を1年経験の後、新潟市内の急性期医療機関に勤務。その後、介護保険制度の開始とともに介護サービス事業所勤務に就き、施設ケアマネ・特養副園長・民間会社にて介護施設立ち上げ・福祉用具会社勤務などを経験。現在は（有）スマイル所属、新潟県内7ヶ所の介護現場のフォローしつつ教育研修を行っている。その他、依頼に応じて、民間セミナー会社、日本リハビリテーション協会車いすSIG、日本車椅子シーティング協会、テクノエイド協会研修への出講や、執筆等を行っている。

日 程 2019年 7月 16日 10:00～16:00

受講料 12,000円

会 場 国労大阪会館 大阪市北区錦町2-2 天満駅より徒歩5分

対 象 どなたでも受講可能

申込方法 ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。

支払方法 受講案内を送付致しますので、受講案内が届いた後お振込み願います。

主催：コ・メディカルアカデミー 問合せ先：お茶の水ケアサービス学院 03-3863-4000

ネット配信サービス加入者は半額で受講可

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	役 職	
		事業所名	
住 所	(〒 -) (事業所・自宅)		
TEL		FAX	
ネット配信加入の有無	有・無	E-mail	

※お申込後（申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額のキャンセル料がかかります。また、申込日にかかわらず、7/2以降のキャンセルは、受講料の全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。